１．交付金事業の名称　　　　環境・資源エネルギー教育推進事業

２．交付金事業の事業主体　　富山県

３．交付金事業の実施場所　　富山県

４．交付金事業の概要

原子力・エネルギーの学習に必要となる以下の内容を実施した。

【県事業】

(1)実験器具・実験材料の整備

放射線の性質実験器等を整備し、活用した。

(2)講演会の実施

有識者による放射線、発電・エネルギーについての講演会を実施した。

５．交付金事業に要した経費及び交付金充当額

事業に要した経費　９６６，５４３円

交付金充当額　　　９６６，５４３円

６．交付金事業の成果及び評価

・当事業により原子力・エネルギーについて生徒の理解が促進されたと回答した割合【理解度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標７０%に対して実績８１%、講演会事業が目標７０%に対して実績８５%だった。実験器具・実験材料の整備、講演会事業を実施したことにより、教科書を用いた座学だけでなく、実際に実験などを行う体験的学習や有識者による講演を行うことで、放射線やエネルギーに関する興味・関心が高まり、生徒の理解が促進された。

・原子力・エネルギーに関する教育のための環境整備として当事業が促進されたと回答した割合【満足度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標７０%に対して実績９８%、講演会事業が目標７０%に対して実績９５%だった。本事業を実施したことにより、原子力・エネルギーに関する教育のための環境整備として実験器具・実験材料の整備、講演会事業が促進されたと評価できる。